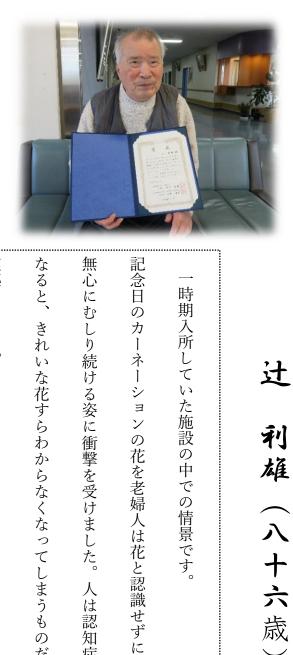
新・介護百人一首 2024 入選おめでとうございます

「新・介護百人一首2024」として介護にまつわる短歌の募集があり、通所リハビリテーション利用 者様が、応募者 5,783 人の 12,440 首の中から見事に入選作 100 首に選ばれました。

日々、短歌を詠まれており、新聞社へ投稿し何度も掲載されています。これからも素晴らしい趣味を続 けて頂きたいと思います。



時期入所してい

た施設の中での情景です。

过 利 雄 (ハナ六歳

続

け

0) B の 老婦人は花をむし

ョンとも判らず

母

きれいな花すらわからなくなってしまうものだ

、続ける姿に衝撃を受けました。

人は認知

新聞掲載作品

生にロスタイムが暑しあれば 八十路を生きる今がその時

漕ぎ手を強す 鐘 の音が 今年も秋の 水 面

を走る

ン

の

计 粉を両手で吸えた嬉しさも 覚め れば悲し 麻 痺の手を見る

尺 좟, の腹 まで響く音残し 三年ぶりの 夏は過ぎ行く

田 植 え 機の残 した隅に植えていく 早苗持つ手に初夏の風 吹く

※写真・作品の掲載については了解を得ています。